



## まちひと百景

### 植樹祭

10月7日（金）香川地区の金刀比羅神社にて、3年振りの町植樹祭が開催され、留萌みどりづくりネットワークや香川地区の町民など約30名により、高さ150cm程のエゾヤマザクラの苗木30本が植樹された。

留萌南部森林管理署の森本署長は「植樹は景色を彩るだけでなく、地球温暖化の防止にもつながり、将来のまちを守ることにもなる取り組み」と語っていた。

苗木全てが健やかに成長し、森林の大切さが広く理解されることを願う。

- シリーズ苫前商業高等学校 ほか…2
- 学校祭・学芸会 ほか…3
- 健康ばんざい…4
- 地域包括ケアだより…5
- 後期高齢者ガイド…6
- 国民年金 ほか…7
- とままえ社協だより…8～9
- 学びの広場…10
- 住まいる情報…11～13
- 議会だよりNo.129…14～21
- 中学生ギャラリー…22

苫前町  
議会だより  
合併号

### まちの人口

人口/2,859人(男/1,391人:女/1,468人)  
世帯数/1,484世帯 (10月31日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

### 「卒業生を訪ねて③」

卒業生の“その後”を追う企画第三弾。平成28年3月に卒業された中嶋良紀さんを訪ねました。中嶋さんは苫前町出身。るもい農業協同組合苫前支所に勤務し、ガソリンスタンドの業務をされています。農業を家業とする家に生まれ、小さい頃から農業に携わりたいと思い、高校卒業後に農協に就職、1年間金融関係に勤務した後、江別にあるJAカレッジで学び、就職して6年目を迎えています。給油に行く度に、卒業生が我が町のこれからを担う大人として活躍している姿を間近に拝見することができる喜びを感じています。



中嶋さんが本校を選んだ理由は3つ。「実家から通えること」「簿記や情報処理等の資格を取得できること」「顔見知りがある安心感」とのこと。在学中は情報処理、ワープロ、電卓検定で1級を取得し、そのスキルは就職してからもとても役に立っていて重宝されるそうです。農協に限らず働く上でパソコンを操作できることが求められる時代ですが、働きながら学ぶより、在学中にしっかりと勉強できる環境で資格を取得できたことは、本校を選んでよかったと思う大きな理由のひとつと話してくれました。

以前、本校の体験入学で中学生のお子さんを持つ保護者アンケートの中に「小中学校と少人数できているので高校は大人数の方がよいと思う」という回答をいただいたことがありました。中嶋さんに、少人数であることをどう感じていたかを尋ねると、いろいろな地域から生徒が集まっており、刺激をたくさん受けることができ、また、少人数であるがゆえにコミュニケーション力が鍛えられた3年間だったそうです。

仕事のやりがいと将来の夢についても伺いました。「日々お客様とのやり取りの中で仕事のやりがいを感じていますが、パンクの修理や、本州から来ているバイクライダーからガソリン切れのSOSが入り対応した時にとっても感謝され、嬉しかったです。将来については、AIの発達によって必要とされる職が変化するであろうと思いますが、いろいろなスキルを身につけて生活を充実させていきたいです」

これからを担う若い世代のために、本校もいろいろなスキルを身につけられる場としてさらなる工夫が必要だと感じ、とても刺激を受けたインタビューとなりました。

文・写真：苫前商業高校地域連携委員：瀧川 直子

### 北海道知事賞を受賞～第28回馬の絵作品展～

馬の絵作品展は小中学生を対象に北海道で開催される唯一の全国規模の作品展。佳作や入賞に選ばれること自体難しいと言われる中、苫前中学校（西山智章校長）3年生の岩崎志音さんが北海道知事賞（第2位）を、古丹別中学校（西條直志校長）3年生の池田倅さんが鹿追町長賞（第4位）の受賞を果たした。さらに、苫前中学校3年生の天谷瞭助さんと宮前英煌くん、古丹別中学校の大西遥斗くんと杉本優希乃さんの4名の作品も全国佳作に選ばれた。



北海道知事賞受賞の岩崎さんは「授業の中で面白さを知ったデッサンを、馬の絵作品で活かすことができました。馬の絵の仕上げに自信が持てなかったが、結果全国で2番目となれてとても嬉しい」、また、鹿追町長賞受賞の池田さんは「毛並みや陰影をつけて立体感ができるように描いた。高校でも絵・イラストを描いていきたい」、佳作に選ばれた4名も「入賞はとても嬉しい。自分の思い通りに仕上げるのができ、絵の楽しさも知ることができた」と喜びを語っていた。

美術の指導を行っている梅原賢伸教諭は、岩崎さんの作品に対し「場面がとてもよく伝わる描画で、デッサンに時間をかけてよく仕上げられている」と評価していた。



古丹別中学校文化祭 10月2日(日)  
LAST STAGE ~輝け! 33の古中魂~



苫前中学校学校祭 10月1日(土)  
「祭盛一致」~BIG STAGE~



古丹別小学校学芸会 10月9日(日)  
拍手喝采~51人が輝く舞台~



苫前小学校学芸会 10月8日(土)  
~苫小が一番!感動と笑顔の学芸会~

## 苫前町には景観美化活動に取り組んでいる団体があります



旭親老人クラブ(大矢根勝代会長)、九重白葉会(松原幸司会長)、小川女性部(大西睦美代表)、さんぼ道(谷田孝代表)など様々な団体がそれぞれの身近な地域で景観美化に取り組んでいる。

苫前町では、植栽を通じた景観美化活動を実践している複数の団体がある。  
苫前花愛好会(猪股正博会長)は、町の景観美化を目的に、苫前三角点スキー場に花畑を造成し、花々の植栽やその管理を行っている。さらに今年の夏には、ウォーター 슬라이ダーの体験会を企画・開催し、花畑に子ども達の満面の笑みが見られた。  
今年度発足した苫前三丁目線フラワーロード美化の会(千代谷由夫会長)では、景観美化を目的として苫前三丁目線に植栽したあじさいの維持管理を行なっている。  
他にも、古丹別幸楽会(服部秀行会長)、

# 「冬に注意したい感染症と対策」 今月の担当は久保保健師です

今年も冬がやってきます。皆さん、変わらず手洗いというがいや手指消毒などの感染対策を続けていると思います。冬は特にノロウイルスやインフルエンザも流行するため、より感染対策が大切になります。

## こまめな手洗い・咳エチケット

外出からの帰宅時、調理の前後や食事前には手を洗いましょ。手のひらや手の甲だけでなく、指先や爪の間、指の間、手首も忘れず洗いましょ。

屋内や会話をする場面ではマスクを着用し、マスクをしていないときに咳やくしゃみをするときは顔をティッシュやハンカチ、これらがなければ袖で鼻や口元をおさえるなど、咳エチケットを守りましょ。使ったティッシュはすぐにゴミ箱へ、ハンカチはなるべく早く洗いましょ。また、ティッシュやハンカチでおさえていても、手に唾液などがついてしまっている場合もあるの、咳やくしゃみの後は手を洗うようにしましょ。

## 規則正しい生活で免疫力アップ

①バランスの良い食事、②水分補給、③適度な運動、④十分な休息、⑤心の安定、これらができていると免疫力が高まり、感染症にかかりにくくかかっても重い症状になりにくい体を作ることにつながります。忙しい日々を過ごされている方もいらつしやると思いますが、無理をして体調を崩してしまつ前に、生活を見直してみてください。

### ① バランスの良い食事

1食の中で、主食（ご飯、パン、麺等）、主菜（肉、魚、卵等）、副菜（野菜等）を食べることが理想です。必要な栄養を摂ることで強い体を作ります。

### ② 水分補給



冬は喉の渇きを感じにくく、水分補給を忘れてしまいがちですが、ウイルスは乾燥した状態で活発に活動するので、喉や鼻の粘膜を潤してウイルスの侵入を防ぎましょ。朝起きたとき、食事中や休憩中、お風呂の前、寝る前など、タイミングをみつけて飲むようにしましょ。

### ③ 適度な運動

外出を控えることが多いと思いますが、お散歩やストレッチなどは気分転換にもなるので、無理のない範囲で体を動かすことを意識しましょ。歩くスピードを普段より速くするだけでもよい運動になります。

### ④ 十分な休息



日中に眠くなつたり、よく眠れた感じがしないときは睡眠時間が不足しているかもしれません。個人差はありますが6〜8時間の睡眠が理想とされているので、そのくらいの時間を確保できるとよいです。また、睡眠だけでなく、ほつとできる時間も大切ですよ。好きなことをしたり、ゆっくりお風呂に浸かるなど、リラックスできる時間を作るとりフレッシュできます。

### ⑤ 心の安定

日々、いろいろと活動していると、気づかないうちにストレスが溜まっているかもしれません。落ち込んだり、イライラする時間が増えたら、誰かに話を聞いてもらつたり、自分なりのストレス発散をしましょ。

周りの人と声を掛け合いながら、できることから意識してみましょ。規則正しい生活を送り、元気に過ごし、感染症にかからないようにしましょ。

## インフルエンザの予防接種

コロナ禍で感染予防が徹底され、近年、感染者数の減少もみられました。油断は禁物です。予防接種を受けることで、発症する可能性を減らし、発症したとしても重い症状になることを防ぎます。その年によつてウイルスの型が変わるので、毎年接種しましょ。

ワクチンの効果は、一般的に5か月程度持続するとされています。秋頃から接種を始め、流行のピーク（1〜2月）に効果が出るようにするとよいです。もし、接種が遅れても効果はあるので、接種できるタイミングがきたら接種するようしましょ。（接種回数↓13歳以上…1回、13歳未満…2回）コロナウイルスワクチン（オミクロンも）との同時接種での危険性はないとされています。

## ノロウイルス



ノロウイルスは、人の手指や食品などを介して感染し、嘔吐・下痢・腹痛などの症状を引き起こします。アルコール消毒や熱への抵抗力があり、一度かかっても何度も感染することがあるので、注意が必要です。年間を通して発生し、毎年11〜1月頃に流行しましょ。

## 予防法①火を通す

加熱して食べる食材は中心部までしっかりと火を通しましょ。まな板や包丁などの調理器具、食器、ふきんなどは清潔にし、熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱消毒が有効です。

## 予防法②除菌・消毒

ドアノブや手すり、トイレなど、共有で使っている場所の除菌や消毒が大切です。家庭や集団でノロウイルスが発生した場合、便や嘔吐物を適切に処理し、感染を予防する必要があります。必ずマスクや手袋をして素早く処理しましょ。便や嘔吐物には大量のノロウイルスが含まれていることがあるので、それらに触れたら、手をしっかりと洗い、消毒をしましょ。

65歳以上の町民のみなさまへ  
～高齢者インフルエンザ予防接種の申し込みを忘れていませんか？～  
接種希望で申込がお済みでない場合はお早めに申込ください。

申し込み・お問い合わせ  
☎0164-64-2215  
(苫前町役場保健福祉課内)

## ★「オレンジカフェとままえ」の開設について★

平成20年5月から休床となっているJA苫前厚生クリニックの2階を活用した「認知症カフェ」の開設に向け、町と北海道厚生連、JA苫前厚生クリニックにより、令和2年度から検討・準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため2年間延期となっていた中、去る10月14日（金）に町民18名の参加をいただき「オレンジカフェとままえ」として、初めて開催することができました。

年をとるほど、認知症になりやすくなり、日本における65歳以上の認知症の人の数は600万人と推計されており、今後もさらに増え、5人に1人が認知症になると予想されています。

認知症は誰もがなりうることから、認知症への理解を深め、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごすことができる社会を創っていくことが重要であり、本町においても「できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくり」を目指し、認知症の方やその家族、認知症に関心のある方、地域住民の方など、どなたでも参加でき認知症に関する理解を深められるよう「気軽に集える場所」の提供が必要と考えておりました。

今回は、JA旭川厚生病院の認知症看護認定看護師より「認知症になっても『自分らしく』生きるために」と題した講話をいただき、続いて、認知症に関する動画を鑑賞した後、参加者同士が気軽に話し合うグループ交流を実施しました。

グループ交流には、今回の講話をいただいたJA旭川厚生病院の看護師も加わり、参加者からは認知症のことや物忘れのこと、日頃の悩みなどについて質問や相談、更には参加者同士の情報交換などが行われました。

最後に、座りながらでもできる認知症予防の体操を実施し、2時間ほどで終了しました。

今年度の開催については、冬期間を迎えることから今回限りの開催となりますが、次年度以降は、雪解け後、暖かくなった時期から実施し、新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、お茶やお菓子を食べながらお話ができるよう検討しております。



### ◆事業のお知らせ◆

12月7日（水）午前9時30分より、苫前町公民館において「ふれあい倶楽部」が開催されます。今回は「お正月飾り作り」と「ふまねっと運動」を行う予定です。

広域連合では被保険者の皆様の医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を年2回、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の皆様へ送付します。

これは、医療機関の窓口でお支払いいただいた自己負担分を除いた医療費は、後期高齢者医療制度から支払われていることを具体的に理解していただくとともに、健康管理の重要性を意識していただくことで、医療費の適正化、ひいては被保険者の皆様の負担軽減を図ることを目的としています。

## ◆ 医療費通知の活用例

医療費の推移が把握でき、ご自身の健康状況の把握や健康管理に活用できます。健康診査など、皆様の健康増進に役立つ情報をお知らせします。診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた 医療機関名称等	診療区分	日数	医療費の 総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
令和4年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800			
令和4年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000			
令和4年3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	5,400
合 計				230,000	23,000		11,490	5,400

## ◆ 医療費控除の申告について

このお知らせは、医療費控除の申告手続で医療費の明細書として使用することができます。医療費控除の申告に関することは、税務署にお問い合わせください。

## ◆ 注意事項

医療機関等の請求遅れや請求内容を審査中のものなど一部の受診記録が記載されていない場合があります。自己負担額は、医療費助成等を受けている場合など、記載されている金額と実際にご自身が負担された金額が異なる場合があります。

このお知らせは、皆様の受診状況についてお知らせするものであり、請求書ではありません。また、特に手続きなど行っていただく必要はありません。

## ◆ 発送月・対象診療月

発送月	診療月
令和5年1月（上旬）	令和4年1月～9月
令和5年2月（下旬）	令和4年10月～12月

## ◆ 口の健康から、からだの健康へ

お口の健康は、体の健康にも大きく影響します。

歯周病は、糖尿病や心筋梗塞などの病気の悪化や肺炎の原因にもなると言われています。

お口を健康に保ち、いきいきとした生活を送りましょう。

### ・お口の健康のために

○食後はこまめに歯を磨きましょう。

入れ歯の手入れも大事です。歯間ブラシ等の使用もおすすめです。

○食事はよく噛んで食べましょう。ひと口、30回噛むことを目標に食べましょう。

○歯科健診（検診）を受けましょう。症状がなくても定期的に口の中をチェックしましょう。

※お口のことでも気になることがあれば、早めに歯科医院を受診しましょう。

いつまでも健康でいるために  
～個別健診を受けませんか？～

日程の都合などで今年度の集団健診を受診できなかった方は、苫前町内の医療機関で個別健診を受けることができます。受診期間は令和5年2月末までとなっております。いつまでも元気に暮らすため、年に1回は健診を受診しましょう。



「国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です」

国民年金保険料は、所得税法及び地方税法上、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されますが、控除の対象となるのは、令和4年中（令和4年1月1日から令和4年12月31日）に納められた保険料の全額です（令和4年中に納められたものであれば、過去の年度分の保険料や追納された保険料も控除の対象となります）。

本年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、日本年金機構から、次のスケジュールで「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛てに発送されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

	発送時期	対象者
①	令和4年10月下旬から11月上旬にかけて順次発送	令和4年1月1日から令和4年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方
②	令和5年2月上旬	令和4年10月1日から令和4年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方（①の対象者は除きます。）

なお、ご家族（配偶者やお子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合は、ご自身の国民年金保険料に加え、その保険料についても控除が受けられます。

国民年金制度は、税法上とても有利なだけでなく、老後はもちろん不慮の事故など、万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう！

お問合せ

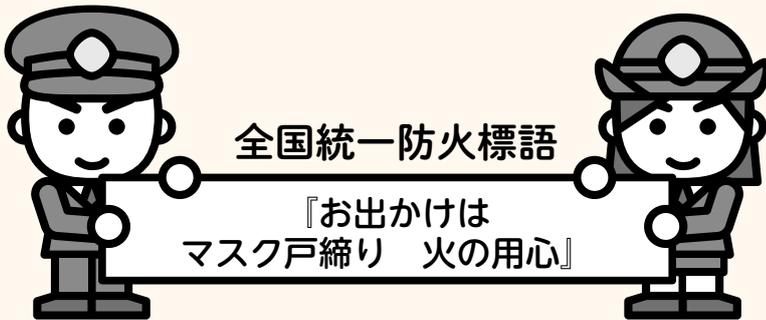
苫前町役場住民生活課 ☎0164-64-2213  
留萌年金事務所 ☎0164-43-7211

国民年金の支給開始年齢（誕生日の前日）になったら、裁定請求書を役場窓口までお持ちください。必要な書類が不明な場合はご相談ください。

## ファイヤー通信

# 秋の火災予防運動

～ 車両啓発パレードを実施 ～



全国統一防火標語

『お出かけは  
マスク戸締り 火の用心』

10月15日から31日まで実施された秋の火災予防運動期間中の17日に、苫前・古丹別両地区にて車両啓発パレードが行われました。

苫前市街地では、消防車両3台及び危険物安全協会苫前地区会員6事業所が参加し、火災予防啓発を実施しました。

古丹別市街地では、こども園園児らとの防火パレードが雨天のため中止となり、車両啓発パレードのみ実施となりました。消防車両4台並びに危険物安全協会古丹別地区会員6事業所が参加し火災予防啓発を実施したところです。

これから冬を迎えますが、暖房機器等の使用に注意して、火災の発生をなくしましょう。



▲古丹別市街地

苫前市街地▼



火事・救急は119番！

北留萌消防組合消防署 苫前支署 ☎64-2321  
古丹別支署 ☎65-4119



とままえ杜協だより



この広報は、赤い羽根共同募金の助成により発行されています。

# ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭37番地の1 苫前地区コミュニティセンター内

TEL 0164-64-2387 FAX 0164-64-9090 ホームページ <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

## ふれあいスポーツ大会（赤い羽根共同募金助成事業）



9月8日、第15回ふれあいスポーツ大会を開催しました。45名の参加があり、来賓として福士敦朗苫前町長、工藤政尚苫前町老連会長にご出席いただきました。

今回は「第2回留萌地区老連ニュースポーツ交流会」の苫前町予選会を兼ねて、「ラダーゲッター」を行いました。未経験者も多い中、みんなで協力しながら楽しむことができました。他にも、例年人気のある「運命のひも」と新しく「人間あみだくじ」を取り入れて、全3種目を行いました。

3年振りの開催で、例年と違う形で行った今大会でしたが、参加者からは「体を適度に動かすことができよかった」と喜んでいただくことができました。

## 留萌地区老連ニュースポーツ交流会

10月14日、留萌地区老人クラブ連合会主催のニュースポーツ交流会が天塩町ファミリースポーツセンターにて開催されました。

第2回目となる今回は、管内各町村から全14チームが参加し、本町からは「ふれあいスポーツ大会」のなかで実施した苫前町予選会を勝ち抜いた2チーム14名が参加しました。



交流会の競技種目であるラダーゲッターですが、出場した選手のなかには、まだまだ不慣れという方も多く、合同練習会を実施して本番に臨みました。結果は、苫前Aチームが見事に優勝となりました。選手の皆さんは「練習の成果が出た」「みんなで楽しく運動ができた」と大変喜んでいました。

## 苫前町敬老会（赤い羽根共同募金助成事業）



9月22日、令和4年度苫前町敬老会を苫前町との共催で開催し、約100名の参加がありました。

今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、アトクシオンでは古丹別こども園、苫前こども園、苫前中学校、古丹別中学校、苫前商業高等学校による映像出演と、「第57回江差追分全国大会」にて優勝した苫前在

住の久野絹枝さんによる民謡と三味線演奏を、ステージで生披露していただきました。また、恒例となっている抽選会では、酢だこや潮風うどんなど苫前町の特産品をはじめとした豪華な景品が配られました。

3年振りの開催でしたが、楽しく交流を深める場となり、終了後にはたくさんの笑顔を見ることができました。改めまして、皆様のご長寿を心よりお祝い申し上げますとともに、更なるご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

## 町身障協会りんご狩り（赤い羽根共同募金助成事業）

9月28日、苫前町身体障がい者福祉協会（林道行会長）主催のりんご狩りが行われました。会員はじめ16名の参加をいただき、今回は少し足を伸ばして、深川市の藤谷果樹園にてりんごの収穫を楽しみました。また、売店では様々な種類のりんごをはじめ、梨やプルーンなどを購入し、秋の果物を堪能しました。

昼食は、同じく深川市のアグリ工房まあぶでいただき、温泉を楽しんだ方も。天候に恵まれた秋の楽しい一日を過ごし、交流を深めることができました。



## ■第4回ふれあい倶楽部を実施しました

10月5日、今年度第4回目のふれあい倶楽部を開催しました。30名の参加があり、午前中は健康運動指導士の中島まなみさんを講師に迎え、「椅子に座りながらできるヨガ体操」と題して、自宅でも一人でできる効果的に体を動かすヨガ運動と脳トレ運動を学びました。参加者は混乱しながらも楽しんでいる様子でした。午後からは社協職員とボランティア2名が講師となり、「木工万年カレンダー作り」を行いました。参加者からは「月が替わって次の月にする時も、頭を使えて良いね!」という声も聞かれていました。なお、次回のふれあい倶楽部は12月7日に開催の予定で、恒例の「お正月飾り」づくりと「ふまねっと運動」を行いますので、皆様のご参加をお待ちしています。



## ■赤い羽根共同募金運動のお知らせ



©堀越耕平／集英社・僕のヒーローアカデミア制作委員会

第76回の赤い羽根共同募金運動が、今年も10月1日からスタートしています。今年度、苫前町共同募金委員会では目標額を100万9千円と定めていますが、コロナ禍で何かと厳しい状況の中、例年同様、町内会や学校をはじめ、たくさんの企業・事業所の皆様にご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。引き続き、寄付金付きご当地ピンバッジの頒布に加え、テレビアニメ「僕のヒーローアカデミア」とのコラボクリアファイルを募金300円につき1枚進呈するなどの取組も行っていますので、よろしくお願いたします。10月20日までに、5千円以上の募金をいただいた企業・事業所様を下記にご紹介させていただきます。ありがとうございました。

(有)猪股石油店、北るもい漁業協同組合苫前支所、協和建設(株)、苫前クリニック、苫前歯科診療所、橋場産業(株)、留萌信用金庫古丹別支店、留萌信用金庫苫前支店、るもい農業協同組合苫前支所、中山塗装店、萌州建設(株)苫前支店、苫前建設工業(株)

なお、12月から1か月間は、全国一斉に「歳末たすけあい運動」も実施されますので、そちらへのご協力も併せてよろしくお願いいたします。

## ■まちなかサロンが開催されました

まちなかサロンが9月、10月と開催され、無事に今年度の事業を終えました。

9月20日の第5回目では、社会教育課の長野主査をお迎えして、トロンボーン演奏とけん玉を使った色々な遊び方を教えていただきました。トロンボーン演奏では、音色に合わせて歌を歌うなどして楽しむことができました。



今年度最後となる10月18日の第6回目では、北留萌消防組合消防署苫前支署から古谷消防士、古丹別支署から河端係長、逢坂副士長をお迎えして、防災についての講話と応急処置の方法について教えていただきました。

今年度のまちなかサロンは、予定していた回数を無事に全て開催することができました。多くの方にご参加いただきありがとうございました。次回は来年5月に開催の予定ですので、皆様のご参加をお待ちしています。

## ■除雪ボランティアを募集しています!

社協では、高齢者や障がいのある方を対象として、通院や買い物などの外出時に支障となる、道路に面した住宅の出入口(間口)と玄関先までの通路(敷地内)を有償ボランティアが除雪する福祉除雪事業を実施します。

この事業は、単に除雪を行うだけでなく、利用世帯の方の見守りにも繋がる活動となっています。

今冬の事業活動に、有償ボランティアとしてご協力、ご参加いただける個人や団体、企業の方を次のとおり募集しますので、ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

○活動内容(予定)	
活動期間	令和4年12月1日(木)~令和5年3月31日(金)
除雪日時	道路除雪が行われた日の12時(正午)ころまで(原則1日1回)
除雪範囲	間口は幅1m50cm、敷地内は歩行に支障のない幅80cm
担当世帯	1世帯から可。1世帯の除雪を複数の方で担当いただくことも可。
○活動費 活動期間の1月ごとに、作業1時間につき1,200円を支払います。(確認のため、作業日報を作成いただきます)	



### 社会教育施設及びスポーツ施設一部閉館のお知らせとお礼

日頃から本町社会教育施設ならびにスポーツ施設をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
下記のとおり、一部の施設について、今年度における利用を終了いたしました。  
各施設をご利用いただいたすべての皆さま、本当にありがとうございました。  
また、来年1月には苫前三角点スキー場と古丹別緑ヶ丘スキー場がオープンいたします。  
詳細につきましては、改めてお知らせしますので、楽しみにお待ちください。

●令和4年10月31日クローズ  
苫前町郷土資料館  
苫前町考古資料館  
苫前パークゴルフ場  
古丹別リバーサイドパークゴルフ場  
苫前町野球場

●令和5年1月6日オープン予定  
苫前三角点スキー場  
古丹別緑ヶ丘スキー場



### 令和5年苫前町20歳(はたち)の集いについて

令和4年4月1日に施行された改正民法により、成人年齢が18歳に引き下げられましたが、苫前町では「成人式」を「20歳(はたち)の集い」に改称し、これまでどおり20歳の方を対象に、下記のとおり開催いたします。  
また、案内は苫前町に住民票があり、対象の生年月日の方及び中学校卒業時点の学齢簿に記載のある方に対して送付しておりますが、苫前町にゆかりのある方で、本式典に参加を希望される方、町外に住所を移している方など、案内が届いていない方は、お手数ですが苫前町公民館(65-4076)までご連絡ください。

- 日時 令和5年1月8日(日) 13:00～14:30(予定)
- 場所 苫前町公民館 講堂
- 対象 平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方

### 苫前町公民館図書室及び苫前地区コミュニティセンター図書コーナーの利用について

苫前町公民館図書室及び苫前地区コミュニティセンター図書コーナーでは、毎年図書資料を整備しており、苫前町公民館図書室と苫前地区コミュニティセンター図書コーナー合わせて約2万2千冊の図書があります。

児童書では、絵本はもちろん大型絵本やしかけ絵本、布の本などがあり、一般書も今流行の本などをそろえておりますので、皆様ぜひご利用ください。

なお、本を借りる際は「図書室利用者カード」が必要です。お持ちでない方はお手数でも苫前町公民館図書室で手続きをお願いいたします。



## 羽幌警察署からのお知らせ

### 1 社会に広げよう被害者支援の輪

警察では、事件や事故の被害に遭われた方や、家庭内暴力、お子さんのいじめ問題で悩んでいる方などの相談を受け付けています。

<警察相談電話>

- ◇性犯罪相談110番 #8103 (ハートさん) 及び0120-756-310
- ◇少年相談110番 0120-677-110
- ◇暴力団相談電話 011-222-0200
- ◇道警相談センター #9110

### 2 ピンときたら110番!

～指名手配被害者の発見にご協力を～

指名手配被害者の関する情報は、どんな些細なことであっても構いませんので、お気軽に110番通報又は最寄りの警察施設に連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。



犯罪被害者等支援シンボルマーク  
ギュっとちゃん

### 3 児童虐待防止対策の推進

児童虐待事案の取り扱いは年々増加しており、尊い子供の命が奪われるなどの痛ましい事件が後を絶ちません。近所にこのような子供や保護者はいませんか？

- ・子供の泣き声や助けを求める声が頻繁に聞こえる
- ・子供の身体に不自然な傷が多い
- ・子供を長時間放置して外出する
- ・家の中にゴミが散乱し異臭がする
- ・長時間理由不明の不在が続いている

など、児童虐待の疑いを感じたら、迷わずに児童相談所、警察、市区町村に連絡してください。

お問合せ 羽幌警察署 ☎0164-62-1110

## イベントカレンダー

11月→12月

日	月	火	水	木	金	土
11月						
20	21	22 生活・仕事相談会 (公民館) 14時30分～ 15時20分	23	24	25	26
27	28	29	30	12月 1	2 男性料理教室 (公民館) 6時30分～	3
4	5	6 乳がん・子宮 がん検診 (公民館)	7 生活・仕事相談会 (苫前地区コミセン) 13時30分～ 14時20分	8	9 健康相談 (公民館) 10時～11時	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20 健康相談 (苫前 地区コミュニテ ィーセンター) 10時～11時	21 生活・仕事相談会 (公民館) 14時30分～ 15時20分	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

\*日程は変更となることがありますので、予めご確認ください。

## 令和5年10月に消費税のインボイス制度が始まります

制度開始時にインボイス発行事業者となるためには、原則、令和5年3月31日までに登録申請が必要となります。

### 1. インボイスとは

売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税等を伝えるものです。具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」、「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載された請求書等の書類や電子データをいいます。

インボイスを発行するためには、インボイス発行事業者の登録申請が必要です。登録は課税事業者が受けることができます。

### 2. インボイス制度とは

売手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手(課税事業者)から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません(また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります。)

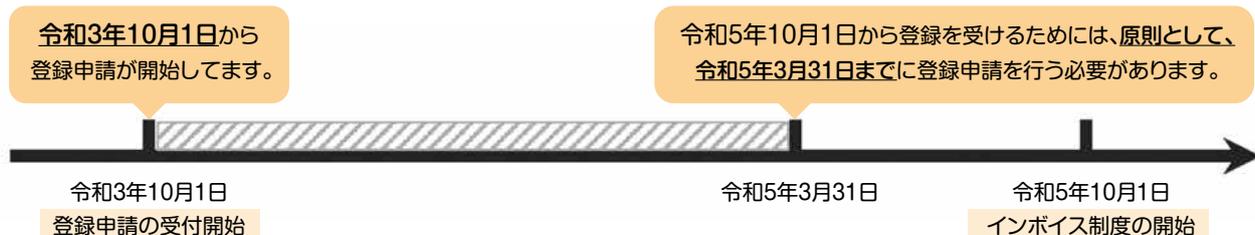
買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手(売手)であるインボイス発行事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。

### 3. 登録申請はお早めに！

インボイス制度の開始前に、「取引先への登録番号の通知」や「請求書のフォーマットの見直し」などの準備が必要となるため、登録を予定されている方は、早期の登録申請をお勧めしています。

また、登録申請に当たっては、書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受け取ることができるe-Taxを是非ご利用ください。e-Taxで申請された場合、電子データで登録通知を受け取ることができ、通知書の紛失のリスクもありません。※個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

#### 登録申請のスケジュール



#### ・ インボイス制度特設サイト

インボイス制度の概要、制度について解説した動画(国税庁動画チャンネル)、取扱通達Q&A、オンライン(全国どこからでも参加可能)や税務署等の説明会開催情報や申請手続、免税事業者の方向けのコンテンツも掲載しています。

#### ・ 制度についての一般的なご質問は

チャットボットにご質問を入力いただくと、AIを活用して24時間自動的でお答えします。

軽減・インボイスコールセンターでは一般的な質問にお答えします。

フリーダイヤル 0120-205-553(無料) 9:00~17:00(土日祝除く)

※ 個別相談は、所轄の税務署への事前予約をお願いします。

#### ・ 税に関する質問は国税庁ホームページへアクセス

ホームページのURLは「<https://www.nta.go.jp>」です。

※ 「インボイス制度特設サイト」及び「チャットボット」については、国税庁HPにて検索できます。



### 道税・町税の申告・納税がネットでできる

地方税ポータルシステムエルタックスは、北海道で扱う「法人道民税・法人事業税・特別法人事業税」と苫前町で扱う「個人住民税」「法人町民税」「固定資産税(償却資産)」の申告、一部の届出及び「固定資産税(償却資産)」を除く各税目の納税をインターネットを利用して行えるシステムです。

詳しい情報、ご利用届出はホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.eltax.lta.go.jp/>

北海道留萌振興局税務課 ☎ 0164-42-8416

苫前町住民生活課税務係 ☎ 0164-64-2213

## 令和4年度「陸上自衛隊高等工科学校生徒受験案内」(一般最終)

【令和4年度自衛官募集】

<p><b>試験会場</b>：札幌駐屯地  <b>合格発表</b>：令和5年1月13日(金)</p>	<p><b>試験日程</b>：令和5年1月5日(木)～7日(土)までの間の指定する</p>	<p><b>受付期間</b>：令和4年10月1日(土)～令和4年12月2日(金)</p>	<p><b>資格</b>：中卒(見込含)17歳未満の男子かつ学校の推薦必要                  長の推薦必要</p>	<p><b>推薦</b></p>	<p><b>最終</b>：令和5年2月9日(木)</p>	<p><b>合格発表</b>：令和5年1月20日(金)</p>	<p><b>1次試験</b>：令和5年1月26日(木)～29日(日)までの間の指定する</p>	<p><b>2次試験</b>：令和5年1月14日(土)及び15日(日)のいずれか指定された日</p>	<p><b>試験日程</b>：令和5年1月6日(金)</p>	<p><b>受付期間</b>：令和4年10月1日(土)～令和5年1月6日(金)</p>	<p><b>資格</b>：中卒(見込含)17歳未満の男子</p>	<p><b>一般</b></p>
--	---	--	---	------------------	------------------------------	---------------------------------	---	--	--------------------------------	---	----------------------------------	------------------

※ 新型コロナウイルス関連により試験日が変更になる場合もありますが、試験案内については、高等工科学校HPにアクセスしていただきますと、ご確認できます。

【お問合せ】留萌市開運町1丁目51-2

自衛隊朝日地方協力本部留萌地域事務所 ☎0164-42-4650

## J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は

11月：11月24日(木)

12月：12月8日(木)、22日(木)

大変混み合いますので、なるべく事前の電話予約をお願いいたします。不明な点がありましたら電話でお気軽におたずねください。

受付  
13時～  
16時45分

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」  
内科の予約診療です

午前・午後とも予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

11月：11月16日(水)

11月16日・18日・22日及び12月2日・9日・14日・15日・16日・21日・28日の13:30～15:00は、  
新型コロナワクチン(オミクロン株対応)接種対応のため、一般診療をお休みいたします。

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック(☎65-3535)

### 苫前町の交通事故情報

令和4年10月の事故状況

発生件数 0件    死者数 0件    負傷者数 0件

令和4年1月から10月末までの累計  
発生件数 4件    死者数 0件    負傷者数 4件

交通事故死ゼロ日数は  
10月31日現在で477日

### 風力発電の売電状況

(町営風車「風来望」)

令和4年10月分の実績

供給電力量 540,252kWh  
10,696,989円

### 11月 町税の納期

今月は、

固定資産税  
国民健康保険料  
介護保険料  
後期高齢者医療保険料

の納付月です。  
納期内納付にご協力願います。

ご厚志に感謝します

旭町内会へ

旭 西村 孝一様

旭親老人クラブ

旭 西村 孝一様

社会福祉協議会へ

九重 花井 幸重様

戸籍の小箱

ご成長をお祈り申し上げます

西 氏名 遙弓(長男) 勇氣 9/24 苫前

謹んでお悔やみ申し上げます

廣瀬 功直 77 10月2日 苫前

高畠 弘子 78 10月16日 苫前

# 議会だより

No. 129

苫前郡苫前町字旭37番地の1

## 苫前厚生クリニック 損失補償金などの 補正予算を可決

令和4年第3回定例会は、9月12日に招集され、会期を14日の3日間と決定。町長からは条例2件、予算2件、決算1件、人事2件、報告1件、その他5件が提出された。また意見案1件、その他3件が議員より提出され、3氏による一般質問が行われた。

令和3年度各会計決算の説明のあと、決算審査特別委員会を設置し、13日に同委員会に付託された決算等の審議を行い認定された。提出された議案は、全て可決され会期を1日残り13日に閉会した。

### 令和4年第3回定例会

令和4年9月12日

#### 【健全化判断比率及び資金不足比率】

実質公債費比率 8.6%

#### 【職員の育児休業等に関する条例の一部改正】

育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にすることを目的として、育児休業の取得回数の制限を緩和するなどの改正を行う。

#### 【ふるさと応援寄附条例の一部改正】

ふるさと納税制度の推進のため、寄附金を活用する事業について、施策や事業の変更など柔軟に対応できるように措置するとともに、苫前町ふるさと基金に係る規定を追加する。

### 令和4年度 第3回定例会

#### 一般会計

補正額 6,126万8千円  
総額 55億8,971万5千円

### 今補正の主な事業

苫前厚生クリニック経営損失補償金  
新型コロナウイルスワクチン接種対策  
ふわっと工事請負契約の変更契約

#### 西 議員

総合振興計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略に搭載されなくてはならないとなると、搭載に要する所要手続きが生じるため、逆に煩雑にならないか。また町民、議会への説明を經て議論しなければいけないと思うが。

基金運用で有価証券に代えることができるか、どういった状況の想定か、その際の権者は町長か会計管理者か。

#### 加賀谷総合政策室長

個別事業については、総合振興計画・総合戦略で網羅されているので対応できる。有価証券に代えるケ

又はなかなか想定されないが、その場合は会計管理者の判断になる。

#### 成川総務財政課長

有価証券に代える場合は基金が多額になり、国債などの有利な有価証券での運用が想定されるが、現段階の基金高では、運用とまではならない。

#### 【工事請負契約の変更契約】

・新日本海地域交流センター  
○建築主体

変更前 4億3780万円  
変更後 4億4363万円

#### ○電気設備

変更前 1億4080万円  
変更後 1億4436万円

#### ○機械設備

変更前 3億8500万円  
変更後 3億9358万円

#### 西 議員

苫前厚生クリニック経営損失補償金の拠出にあたり、昨年より改善がみられる。交代した院長の手腕が発揮されていることも大きい。これを機に、厚生連側と地域医療の実情に合わせながら議論を進めていく必要があるのではない

#### 横野保健福祉課長

院長の交代等のあと、受診者数も増加し改善されてきている。

町のかかりつけ医や町外からも必要とされる診療所となるよう努めるとともに、受診者数及び収支の改善にも繋がればと考えている。

#### 【教育委員会の委員の任命】

氏名 今 浩二 氏

#### 同意

氏名 加藤孝幸 氏

#### 【令和3年度 各会計決算認定】

事務検査に関する決議により、議員選出監査委員を除く7名で構成する決算審査特別委員会を設置し、審議を付託した。

# 一般質問

**Q** マイナンバーカード普及に向けた対応について  
 ヤングケアラーの支援に向けた実態調査が必要  
**A** きめ細かい普及促進を根気強く進めていく  
 実態調査は、関係機関と協議の上検討する

令和4年9月定例会



**質問** マイナンバーカード普及に向けた取り組みについて

質問 早川議員

来年度よりマイナンバーカード普及率に応じ、地方交付税の算定に差を付ける方針算定が明らかになった。カード取得後は、身分証明書として・健康保険証として・口座開設として・オンラインでの行政手続きなど、多種多様に使える利便性の高いカードの安全性を広く周知し、取得率向上に繋げる必要があると考えるが。



**答弁** 福土町長

8月よりマイナンバーカード普及率の考え方が見直され、交付件数から申請件数に変更になり新たな申請率では、47・7%となり、管内では天

期間延長!  
 最大20,000円相当のマイナポイントの受け取りができるマイナンバーカードの申請期間を  
**12月末まで延長!!**  
 マイナンバーカードの申請期限を12月末まで延長

マイナポイントは12月まで延長され申請を呼びかけられている

塩町、留萌市に続く3番目の成績である。  
 本町の取得年齢層20代までは50%、30代は60・5%、40代は49・3%、50代は42・6%となっていてその後の年代は右肩下がりであり低下し、高齢者の取得率が低いことが実態となっている。  
 令和3年10月からは、マイナンバーカードの健康保険証利用者に対し、初診時の窓口負担を従来の保険証よりも軽くする制度を実施、令和5年4月からの導入を義務化し、令和6年以降従来の保険証の廃止をめざしている。また、警察庁は令和7年3月末までに、マイナンバーカードと免許証の一体化を目指している。

**質問** 高齢社会におけるヤングケアラーに向けた支援・実態調査が必要と考えるが。

質問 早川議員

道は令和4年4月よりケアラー支援条例を施行し、北海道社会福祉協議会もケアラー支援推進センターを開設している。

全国調査結果によると、「世話をしている家族がいる」と回答したのは、中学2年生の17人中1人、全日制高校2年生の24人中1人、小学6年生の15人に1人が家族の世話をしている結果となり、年齢が低いほどケアラーの割合が高い統計がでている。

個人情報保護条例や家庭状況の問題を伏せたがる家庭が多いことから、把握は難しいと思われる。また認知度が高

今後は、会社及び農協や漁協など団体組織を通じての働きかけや、保健福祉課や社会福祉協議会と連携し、高齢者に対して丁寧な制度説明や出張申請の実施、さらにこども園において保護者を対象とした出張説明会の実施など、これまで以上に普及促進を進める。

**答弁** 福土町長

家事や家族の世話、介護や感情面のサポートなどを日常的に行っている18歳未満のヤングケアラーは、支援が必要であっても表面化しにくく、学校生活や人間関係に大きく影響を及ぼすことが問題視されている。北海道も小学5・6年生、市町村立小学校にも実態調査をしており、近々結果が公表されると聞いている。本町の实態調査については、関係機関と協議の上検討していく。今後町としては、日々の教育活動において子どもの変化に気づける教員をはじめ、スクールカウンセラーによる相談、地域の民生委員児童委員、社会福祉協議会、放課後児童クラブなどと連携して、実態把握と情報共有に努めることや、支援に向けて関係機関と連携し、体制構築の検討が必要と考えている。

# 一般質問

## Q 急激に悪化した農業情勢に支援を

## A 国や北海道の動向を注視し、対策を検討

令和4年9月定例会



新型コロナウイルス感染症、ロシアによるウクライナ侵攻、円安による飼料・肥料・燃料他資材の高騰と消費低迷による販売収入の減少が続き、農業経営に大きな影響がでている。特に酪農業においては、8月の家畜市場では個体価格が暴落、前年同期の9割安・成約率約5割まで下がっており、急激に変化した農業情勢に農業者の不安の声も大きくなっている。

国の肥料価格高騰対策は12月支払い、詳細については、国から町村への情報提供が遅れていると聞き及んでいるが現況は。

質問

伊藤議員



答弁

福土町長

化学肥料原料の国際価格の大幅な上昇により、農業経営

への影響を緩和するため、本年7月29日の閣議を経て本年度の予備費で創設され、化学肥料の低減に向けての取組みを行ったうえで、令和4年6月から令和5年5月に購入した化学肥料に対し、前年度から増加した肥料費の7割を支援する。

本事業のスキームは、北海道が協議会を設立し、市町村の会計は経由せずに、協議会に対し農業者団体が計画の申請を行い農業者への支援金の交付事務を行うこととなっている。本町においては、るもい農業協同組合苫前支所が業務を担うこととなるかと思う。

現在、北海道協議会においては、他府県と異なり肥料価格は年間統一価格となるため12月に支払いするのではなく、来年度4月頃に秋肥・春肥分を一括して交付予定であると聞いている。

質問

伊藤議員

道内の町村の一部では、独自に資材高騰対策を講じているが、本町の今後の予定は。

答弁

福土町長

現在の社会情勢は農業漁業等の一次産業現場のみならず住民生活全体に影響が出てい

る。

これまで農業分野で、新型コロナ収束後を見据えた独自事業として特産品販路拡大事業、とままえ米(まい)消費拡大事業により都市部への新たな販路拡大、さらには、乳量、乳質の向上を見据えた苫前町優良乳用後継牛(こうけいぎゅう)確保促進事業など、応急的な対策というよりは今後を見据えた長期的な対策を実施してきた。今後も有用性のある政策提言をいただきながら、円安の進行や、国や道の施策動向及び社会情勢を見極めながら対応し検討する。



確保者の確実な飼料の確保に向け、収穫力向上を図る。

質問

伊藤議員

この度の農業情勢は、自治体だけでカバーしきれない状況でない。福土町長は首長として国及び道に対し、どのような要望活動をしていくのか。

答弁

福土町長

すでに北海道町村会として団体要望を行ってきている。

これまで、留萌開発期成会中央要請などで上京した際、私から農林水産副大臣にも水田活用交付金の課題を含め、資材高騰対策についても強く要望した。

今後とも、町村会としての団体要望や、私自身の人脈を駆使し、農林水産省幹部や国会議員・道議会議員へ農業情勢に対する要望を強く行っていく。

また、道の農政部長にも個人的に面談し、本町の特色ある農業に即した施策の要望をした。

引き続き、資材価格高騰などにより農業経営が圧迫されないよう、農業関係団体や町村会とともに問題意識や情報を共有しながら、補正予算や来年度予算を視野に入れて要望活動を行っていく。

コロナ禍や世界情勢及び直近の金融情勢のなか、農業をはじめ一次産業のみならず、住民生活や企業活動への影響を最小限に抑える観点から、今後、国や北海道の動向を注視し、要望を重ねながら本町としての対策を検討していく。

# 一般質問

**Q** 選挙公約の達成状況は？  
2期目に向けて出馬するのか？

**A** 8割から9割達成できたと認識している  
出馬を決断し、夢と希望の持てるまちづくりに全力を尽くす

令和4年9月定例会



質問

田沢議員

福士町政がスタートし、3年が経過しようとしている。この間、風車リプレイス事業、コミセン建設、ふわつとの改修、スマート農業の推進、さらにゼロカーボンシティ宣言など精力的かつ積極的に取り組まれたことに私は、万雷の拍手を送りたい。

コロナ禍で各種イベントが中止になったが、苫前マルシェは大盛況だった。今後、予定されている大型事業として、公民館や郷土資料館の改修などが挙げられるが、町長はどのように考えているか。現在、選挙公約で掲げた項目の達成状況をどのように評価しているか。



答弁

福士町長

「いつまでも暮らしてい

る苦前に！」を合い言葉に大きく10項目の政策を掲げ公約としてきた。町民と行政とが一体となった、夢と希望の持てるまちづくりを実現するために全力を尽くし取り組んできた。スマート農業推進については労働力不足に対応した省力化の取組として、RTK基地局の開局を町全額負担で実現し、自動操舵トラクターやハウスの自動開閉システム

の導入、町内全域における光ファイバー網の整備に力を尽くした。高齢者福祉対策として町長就任以来、誘致を進めてきた介護付き有料老人ホームが今年4月から利用開始され、住み慣れた町で安心していつまでも暮らしていける環境に近づけた。風力発電事業については、全国初のリプレイス事業を実現し、ごみ袋料金の減額、LED照明の導入補助など公約の町民還元を実現するとともに、再生可能エネルギーの地産地消、脱炭素社会を実現すべくゼロカーボンシティ宣言を行い、脱炭素推進条例を施行した。国が推進するグリーントランスフォーメーションの先駆けとなつて地域振興に取り組んでいきたい。

公約達成状況は、長引くコ

ロナ禍の中で感染対策を実行しなくてはならない状況ではあったが8割から9割は達成できている。

公民館や郷土資料館の改修の実施時期については、現段階において回答を差し控えさせていただく。私の選挙公約にもあり、その必要性は十分認識している。

質問

田沢議員

来年4月に統一地方選挙があるが、苫前町を今後どのように導いていくか大いに期待している。ぜひ出馬し、強力なリーダーシップの下、苫前町をいつまでも暮らしていける町にしていだきたい。2期目に向けて出馬する考えはあるか。

答弁

福士町長

1期目で果たせなかった施策や継続事業の施策も多々ある。来春の町長選に出馬を決断し、先般、後援会幹部に意思を申し上げ、了解を得た。残された任期を全うし、コロナ禍でも町民の皆様と対話を重ね、夢と希望の持てるまちづくり、苫前の地で住み続けることができるまちづくりのため今後とも全力を尽くしていく。

質問

田沢議員

やり遂げられなかった公約は残された任期に施策を展開していただき適宜、議会とキヤッチボールしながら進めてもらいたい。9月の段階で出馬の意思表明をしてくれることで町民は、よしやってくれる、と思っている。精力的な行動力に感服している。健康に留意し今後、4年、8年、12年と体の続く限り頑張ってもらいたい。素晴らしい力強い表明を聞きほっとしている。一議員、一町民として福士町政を陰ながら支えていく。

# 町内現地視察を実施

## 新日海地域交流センター大規模改修などを視察

所管事務調査  
現地視察

8月31日

●北留萌消防組合消防署  
支署  
消防概要説明



消防苫前支署

●昭和羽幌界線融雪災害復旧  
工事  
崩壊の復旧工事現場の確認



災害現場を視察する議員団

●B&G海洋センターの状況  
大雪により事務室側の上屋  
シートの破損及び鉄骨への負  
荷があり破損した箇所を確認  
●新日本海地域交流センター  
大規模改修事業  
現在進められている改修工  
事の現地確認及び進捗状況の  
説明

●夕陽ヶ丘線改良舗装工事  
道の駅ふわつとへの進入時  
に、大型車等の安全な通行を  
図るための拡幅改良現地を確  
認



ふわつとへ続く苫前夕陽ヶ丘線

●農村地域防災減災事業

北長島地区用排水施設等整  
備八線沢溜池地区ため池整備  
事業の現地確認

●町有空家の売却

北星団地売却予定の旧教員  
住宅を現地確認

●ごみ収集車の状況

経年劣化により不都合が生  
じている、じん芥車及び資源  
分別車の状況確認

●古丹別小学校  
学校概要説明後、授業風景  
見学  
●古丹別中学校  
学校概要説明後、苫前中学  
校との統合に向けた学習体制  
の説明



古丹別中学校へ最後の視察

総務産業  
常任委員会

9月1日

●令和3年度苫前町教育委員  
会  
事務事業の点検評価

●苫前町公民館の民間企業利  
用  
留萌信用金庫古丹別支店よ  
り店舗の雨漏りがひどく、営  
業に支障をきたすため、農村  
研修室を改修し移転すること  
について

●苫前町ふるさと応援寄附条  
例の一部改正  
苫前町ふるさと基金条例の  
規定内容を統合し、関係規程  
の把握を容易にする

●社会保障・税番号制度シス  
テム整備費補助事業  
戸籍事務連携に係る戸籍事  
務システム改修及び関連機器  
整備  
●ごみ収集車の状況  
じん芥車は20年経過、経年  
劣化による腐食が著しい状況  
同時に購入した資源分別車  
も腐食により損傷が著しく、  
更新を検討



ごみ回収に使用する各車両を視察

●町有林人工造林地整備事業  
かきこし工事(天然更新)  
から人工造林(植林)に計画変  
更  
●苫前町私有林整備事業補助  
金  
森林環境贈与税事業として  
私有林の整備を促進する

臨海地域特別  
委員会  
8月25日

●新日本海地域交流センター  
大規模改修工事

新たな補修箇所の発生や資材高騰などにより設計額の変更に伴う関連予算の補正  
大規模改修工事  
664万4千円増

●物販棟増築工事

664万4千円減  
10月1日オープン予定



工事が進む物販棟

医療対策  
特別委員会  
9月1日

●苦前厚生クリニック経営損失補償金

令和3年度補償金

4,810万8千円

●オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種

従来接種同様に実施する  
補正額 616万2千円増

第四回臨時会  
7月13日

●専決処分の報告と承認

子育て世帯臨時特別給付金  
支給事業補助金  
45万円

●一般会計補正予算

補正額5,250万3千円  
総額55億2,844万7千円

●【補正の主なもの】

- ・生活応援券発行事業業務委託料 3,071万6千円
- ・障害児通所支援等事業費 1,222万8千円
- ・道路維持費 631万4千円

総務産業  
常任委員会  
7月5日

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充

原油価格や電気・ガス料金の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減をきめ細やかに実施する。

●物価高騰対策生活応援券発行事業

- ・とままえマルシエ事業
- ・学校給食食材料費負担事業
- ・小中学校における感染症対応資機材整備事業

自治功労表彰

阿部議長  
田沢副議長

この度、全道町村議会議長会より阿部議長と田沢副議長に対し、自治功労者表彰が贈られた。

阿部議長は議長として7年以上にわたり、田沢副議長は議員として15年にわたり地方自治の振興発展に貢献した功績が認められたもので、9月12日の第3回町議会定例会前に議場において、表彰状が伝達された。



阿部議長



田沢副議長

議会を  
傍聴しませんか！



定例会は3月・6月・9月・12月に開催されます。

傍聴は、本会議場とモニター設置のある場所でも傍聴が可能です。本会議場は、役場窓口で簡単な受付をして入場ください。モニターでの傍聴は受け付け不要です。

【モニター設置箇所】

- ・役場ロビー
- ・議場前エントランス
- ・公民館ロビー



議場内傍聴席



公民館ロビー



議場前エントランス



役場ロビー

# 決算審査特別委員会

〈特産品販路拡大事業など結果を検証し次年度に活かす議論へ〉

委員長 磯崎 功  
副委員長 村本 隆  
議選の西監査委員を除く7名

## 〈令和3年度決算認定〉

### 一般会計

質 伊藤委員

地元特産品等販路拡大事業については、2年連続での不手際。事務の遅延はなぜ起きたのか。事業成果は何を根拠に上がっていると認められるのか。

答 小澤副町長

事務の遅延については、総合政策室とふるさと納税プロジェクトチームと併せて業務を執行しようと考えていたが、担当や業務自体が重複している、プロジェクトチームを含めた役場全体としての連携がなっていないかった。事業成果は、令和3年度のふるさと納税が前年度比2800万円増額となっている。

質 伊藤委員

連携不足の対応策は。ふるさと納税はコロナ禍において、他町村でも増額となっている。成果が上がっている。

答 小澤副町長

連携については、事務局を総合政策室に設置し、会議を1ヶ月に約1回行い、意見交換している。

ふるさと納税の金額は増額しているが、全道の順位は伸びていないことから現況に満足することなく、課題点を見つけながら取り組む。

質 伊藤委員

本事業は、農林水産課と総合政策室の事業であり、請求額と支払額が一致しない。当初予算で企画されているものからさらにイベント等が膨らんでいるにもかかわらず、当初予算額と請求額が一致している。契約の仕方・作成部数・金額・配布数量を明確に整理していただきたい。

答 加賀谷総合政策室長

今回は特命随意契約で行い、PRイベント企画をした。詳細な整理と事務記録を作成し、疑念を抱かれないよう対応する。

質 間宮委員

とままえ米消費拡大事業業務委託料関連で、米袋の単価の違いと300万円以上の米袋が在庫となっているが、もつと使い道があったのではないか。

答 宮野農林水産課長

単価の違いは、印刷枚数の違いによるもの。米袋の在庫は、今後ふるさと納税に使用予定で農協に保管いただいている。

質 間宮委員

公金で米を購入し販売したと疑いを掛けられることの無いように注意願いたい。450gの米は、総合政策室のパンフレットには載っていないが。

答 加賀谷総合政策室長

令和2年作成のパンフレットには載っていないが、ウェブの各ポータルサイトに450gのゆめぴりかとなつばの食べ比べセットが掲載されている。



小分けパック詰めされた吉野の水

質 早川委員

農業支援対策補助金の土壤分析数が少ないが、増やす取組が必要では。

答 宮野農林水産課長

産業団体と協議し、取り組む。

質 田沢委員

ふるさと応援寄附金のインターネットの充実を。寄附金使用の考えは。4年度の状況は。

答 加賀谷総合政策室長

インターネットの世界の中で戦っているものをしっかりと作ることが必要。寄附金をいかに有効活用して、さらに良い循環を生んで伸ばしていくかを考えていく。8月集計の寄附金は、前年比1.5倍弱で推移。



ふるさと納税人気の煮蛸

質 田沢委員

吉野厚生クリニック経営損失補償金は年間5000万円弱であるが、町の考えは。

答 小澤副町長

吉野厚生クリニックは特に古丹別地区には大事な医療機関であり、無くすることは出来ない。このまま継続できるように要望したい。

### 国民健康保険特別会計

質 早川委員

滞納金の回収方法など、今後の進め方は。

答 島田住民生活課長

これまでと同様に、督促状・電話や文章による催告並びに臨戸徴収、所得税の還付金差押え、さらに固定化した滞納者には臨戸徴収の強化や雇用主の協力を得ながら、毎月の給与から個人町民税や国保税を給与所得者に代わって雇用主に納入してもらう。国保については、短期被保

除者証の交付も行っている。

### 簡易水道事業特別会計

質 早川委員

滞納金額が増加しているが要因は。

答 星建設課長

金額は増加しているが、例年通りの中身であり、今後固定化された滞納者においては弁護士も含めて強固な形で滞納処理する。

### 総括質疑

質 村本委員

今期決算においては、コロナ事業で事務量が増え時間外手当が増えていた。職員の苦労にお礼を申し上げる。

一次産業の就労割合が5割である現状において、現場は本当に困窮している。

農家の現場で言えば一番大事なのは土地であり、地力である。これを増強させることで作物が平年並みにとれる。そのために現場、行政は、何ができるか、全体で協議し行政が主導となって協議の場を作るべきである。水産では、前浜の海面や漁業権は変わるわけではない。いかに色々な魚種がとれる海をつくって

くが必要である。

今回の決算を受け、一次産業で本当に必要なものは何かを考える機会にしてはどうか。一次産業で生きていく町ということを共通認識として持っていたいただきたい。

答 福士町長

農業、漁業、林業と全ての一次産業において転換期に来ている。農業者と行政が再生協議会などを通じて協議していかなければならない。国は農業基本法を改正しようとする動き始めた。現場と行政が一体となって施策を推進し、政策投資をしなければならぬ。漁業も転換期で、魚種の変化に対して環境整備をするかどうか大きな課題である。林業も森林環境税を徴収する立場になる。よりよい森林対策、林業対策を関係者皆さんと行政一緒に講じていく。

質 阿部委員

役場庁舎の耐震化、コミセン建設の大型事業が終了し、各財政指数をみても良好な数値になっている。地方債残高も減り預金残高は積み上げていくことは、評価したい。今後大型事業が計画されているところだと思つが、適正な財政運営をしていたらと考えている。補助金の獲得、

## 国土強靱化に資する 社会資本整備等に関する意見書

社会資本整備を取り巻く環境は、激甚化・頻発化する自然災害や日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震等のリスク増大のほか、今後一斉に更新期を迎える橋梁などの公共施設の老朽化など、様々な課題を抱えている。

今後は、北海道の強みである「食」や「観光」に関連する地域が持つ潜在力が最大限発揮されるよう、平常時・災害時を問わない北海道を支える基盤の確立に向け、防災・減災、国土強靱化に資する社会資本の整備を図ることが必要である。こうした中、地方財政は依然として厳しい状況にあることから、国と地方の適切な役割分担のもと、防災・減災、国土強靱化に必要な予算を安定的かつ継続的に確保するため、特段の措置を講ずるよう、強く要望する。

### 提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・国土交通大臣・国土強靱化担当大臣

有利な起債を求めていくにしてもお願いする相手方との付き合いは絶対に必要であり、町長の政治判断に頼るわけになるが信念をもって強く進んでいただきたい。

答 福士町長

今後とも委員各位からご指導いただきながら、私を含め職員一同を引き締めて健全な行財政運営に努めていきたい。



役場とコミュニティセンター

## 編集後記

新年度と想っていたら、いつの間にか9月定例会も終了した。

9月30日、落語家の三遊亭円楽師匠が逝去された。肺がん・脳腫瘍・脳梗塞と大病を患い闘いながらも「死ぬまでやりませ」と高座への執念を我々に見せてくれた。

10月1日、元プロレスラーのアントニオ猪木さんが逝去された。幼少期に父の事業が倒産し、ブラジルに家族で渡り過酷な労働を強いられた過去があり、後にプロレスラーと参議院議員も経験した。全身性の難病に侵され、その闘病中の姿をさらけ出した。

お二人は、命ある限り一生懸命生きることを私たちに教えてくれた。

アントニオ猪木の名言、清沢哲夫「無情断章」原文より

「道」

此の道を行けば  
どうなるものかと  
危ぶむなかれ  
危ぶめば道なし  
踏み出せば  
その一足が道となる  
その一足が道である  
わからなくても  
歩いて行け  
行けばわかるよ

文責 伊藤まち子

## ❁ 古丹別中学校生徒の作品 ❁

中学生ギャラリー

中学生ギャラリー

中学生ギャラリー

### 『身近な風景』

1年 天谷 悠禅くん  
色味の濃淡の調整が上手くできたので、小学の時よりも数倍上手に完成できました。



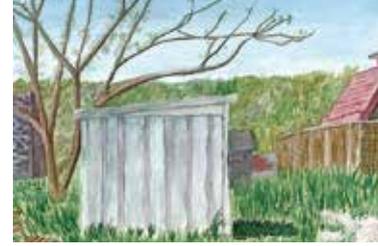
### 『身近な風景』

1年 鴨田 来夢さん  
鉛筆デッサンでは楽しく細部まで描けて、色も思ったより良い感じにぬれました。



### 『身近な風景』

1年 鈴木 聖岳くん  
物置の縦の凹みは色を変えてぬれました。木や草は中嶋さんのぬり方を参考にし、細かくぬれました。



### 『牛の絵』

2年 大井絵里奈さん  
牛の目が難しかったけれど、校長先生に褒めてもらい上手に完成したのかなと思いました。



### 『牛の絵』

2年 大西 麗桜さん  
明るい所と暗い所の色のぬり分けができました。特に鼻がキレイにぬれました。



### 『牛の絵』

2年 丹羽 星彩さん  
黒を続けてぬるのは難しかったけれど、離れて見ると上手にできたと思いました。



### 『馬の絵』

3年 伊藤 菜菜さん  
背景の山の紅葉と、馬の耳と筋肉の凸凹を「かなり上手く」色ぬりできました。



### 『馬の絵』

3年 村上 歩夢くん  
影の黒毛と毛の流れをしっかり描けました。人も動物も目の描き方によって作品の印象が変わると実感しました。



### 『馬の絵』

3年 村上 芽華さん  
馬の毛並みに沿ってデッサンも色ぬりもできたので、立体的に仕上げることができました。



## 新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。 「新しい生活様式」の実践をお願いします！

ご自身の体調や症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

「新北海道スタイル」  
はじめよう



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、きよりをとって



テイクアウトやデリバリーも

	電話番号	開設時間
○厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター	0120-761-770 (フリーダイヤル)	平日 8:30~17:15
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター	0120-501-507 (フリーダイヤル)	24時間 (年中無休)
○留萌保健所	0164-42-8327	平日 8:45~17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)